

令和元年度 第2回

# 福山大学 教養講座

「備後圏の里山・里海資本主義～知っている  
ようで知らないその魅力と可能性」

7月19日(金) 10:30～11:50

《 大学会館ホール 》

(株)日本総合研究所 主席研究員  
講師 藻谷 浩介 先生

これまでは大量生産、大量消費の時代であったが、これからはモノの消費は減り、お金にはならない価値も重視した、循環型、持続可能な暮らし方が求められています。本学では「瀬戸内の里山・里海学～」を実施し、それぞれの専門分野で関連した学生や教員が主として取り組んでいます。備後圏域のある大学で学ぶ福山大学、福山平成大学の学生や教員にとって、専門的な視点だけでなく、実学的な視点で里山・里海学を実践、生活に活かすために、どのような視点で、モノ、地域および人を視ることが必要かについて講演していただきます。特に全国を訪問され、それぞれの地域特性を把握された藻谷さんだからこそ知る、福山や備後圏域の歴史、産業の特性や魅力について知る機会となり、地域への愛着や誇りについて発見、再発見する機会となるご講演をしていただきます。



【一般の方へ】 聴講を希望される方は公共交通機関をご利用のうえ直接会場にお越しください。